令和6年度 設計業務委託等 技術者単価について

国土交通省 大臣官房 技術調査課

1. はじめに

設計業務委託等技術者単価は,国土交通省が発 注する設計業務,測量業務,地質調査業務に従事 する技術者を対象に実施した給与実態調査に基づ き決定している。

令和6年3月1日から適用する令和6年度の設計業務委託等技術者単価については、平成24年度以降、12年連続の引き上げとなり、公表を開始した平成9年度以降、全職種単純平均値が最高値を更新した。全職種(職階)単純平均で対前年度比5.5%の引き上げとなり、全職種単純平均値が46.880円となっている。

2. 設計業務委託等技術者単価について

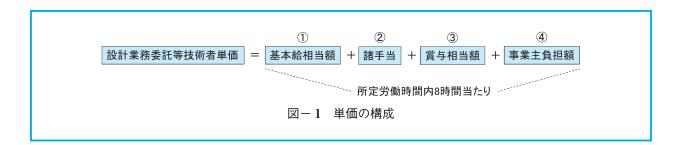
(1) 設計業務委託等技術者単価の構成

設計業務委託等技術者単価は、次の① \sim ④で構成される(図-1)。

- ① 基本給相当額
- ② 諸手当(役職,資格,通勤,住宅,家族,その他)
- ③ 賞与相当額
- ④ 事業主負担額(退職金積立,健康保険,厚生 年金保険,雇用保険,労災保険,介護保険,児 童手当)

(2) 単価に含まれない賃金, 手当

- ① 時間外,休日及び深夜の労働についての割増 賃金
- ② 各職種の通常の作業条件又は作業内容を超え た労働に対する手当



(3) 留意事項

設計業務委託等技術者単価は公共事業の設計業 務等(設計・測量・地質調査等)の積算に用いる ためのものであり、以下の点に十分留意する。

- ・外注契約における技術者単価や雇用契約における技術者への支払い賃金を拘束するものではないこと
- ・本単価に含まれる賃金の範囲は(1)のとおりであ

り、(2)に示すものは含まれないこと

3. 令和 6 年度 設計業務委託等 技術者単価

決定した職種別の設計業務委託等技術者単価を 表-1に示す。

表一1 令和6年度 設計業務委託等技術者単価

①設計業務

技術者の職種	基準日額(円)	割増対象賃金比(%)
主任技術者	80,200	55
理事, 技師長	75,800	55
主任技師	64,800	55
技師 (A)	57,000	55
技師 (B)	47,200	55
技師 (C)	38,400	55
技術員	33,600	55

②測量業務

技術者の職種	基準日額(円)	割増対象賃金比(%)
測量主任技師	54,600	55
測量技師	47,100	55
測量技師補	36,900	55
測量助手	34,600	60
測量補助員	25,900	60

③航空·船舶関係

技術者の職種	基準日額(円)	割増対象賃金比(%)
操縦士	56,300	65
整備士	43,200	60
撮影士	43,500	60
撮影助手	36,100	60
測量船操縦士	36,300	60

④地質業務

技術者の職種	基準日額(円)	割増対象賃金比(%)
地質調査技師	53,200	60
主任地質調査員	41,500	60
地質調査員	31,400	60

^{※「}技術者の職種区分」は国土交通省ホームページ (https://www.mlit.go.jp/tec/content/001724089.pdf) を参照してください。

技術者の職種区分

設計業務等における技術者の職種区分定義を下記の とおり示す。

(1) 測量技術者

職種区分定義

① 測量主任技師:測量士で業務全般に精通するとと もに複数の業務を担当する者。

また、業務の計画及び実施を担当する技術者で測 量技師等を指揮、指導する者。

- ② 測量技師:測量士で測量主任技師の包括的指示の もとに業務の計画、実施を担当する者。また、測量 技師補又は撮影士等を指揮、指導して測量を実施す
- ③ 測量技師補:上記以外の測量士又は測量士補で測 量技師の包括的指示のもとに計画に従い業務の実施 を担当する者。また、測量助手を指揮、指導して測 量を実施する者。
- ④ 測量助手:測量技師又は測量技師補の指揮, 指導 のもとに測量作業における難易度の高い補助業務を 担当する者。
- ⑤ 測量補助員:測量技師. 測量技師補又は測量助手 の指揮、指導のもとに測量作業における補助業務を 担当する者。
- ⑥ 操縦士:測量用写真の撮影等に使用する事業用航 空機の操縦免許保有者で操縦を担当する者。
- ⑦ 整備士:一等又は二等航空整備士の免許保有者で 測量用写真の撮影等に使用する航空機の整備を担当 する者。
- ⑧ 撮影士:測量士又は測量士補で測量技師の包括的 指示のもとに測量用写真の撮影業務及び航空レーザ 計測を担当する者。また、撮影助手を指揮、指導し て撮影等を実施する者。
- ⑨ 撮影助手:撮影士の指揮, 指導のもとに測量用写 真の撮影等の補助業務を担当する者。
- ⑩ 測量船操縦士:水面(海面及び内水面)における. 測量用船舶の操船その他の作業を担当する者。

(2) 地質調査技術者

職種区分定義

- ① 地質調査技師:ボーリング作業の現場等における 作業を指揮、指導する技術者をいう。
- ② 主任地質調査員:ボーリング作業の現場等におけ る機械、計器、試験器等の操作及び観測、測定等を 行う技術者をいう。
- ③ 地質調査員:ボーリング作業の現場等における ボーリング機械の組立、解体、運転、保守等を行う 技術者をいう。

(3) 設計業務等技術者

職種区分定義

① 主任技術者: 先例が少なく, 特殊な工法や解析を 伴う極めて高度あるいは専門的な業務を指導統括す る能力を有する技術者。

工学以外に社会,経済,環境等の多方面な分野に も精通し、総合的な判断力により業務を指導、統括 する能力を有する技術者。

工学や解析手法の新規開発業務を指導、統括する 能力を有する技術者。

- ② 理事・技師長:複数の非定型業務を統括し、極め て高度で複合的な業務のプロジェクトマネージャー を務める技術者。
- ③ 主任技師:定型業務に精通し部下を指導して複数 の業務を担当する。また、非定型業務を指導し最重 要部分を担当する。
- ④ **技師(A)**:一般的な定型業務に精通するととも に高度な定型業務を複数担当する。また、上司の指 導のもとに非定型的な業務を担当する。
- ⑤ 技師(B):一般的な定型業務を複数担当する。 また、上司の包括的指示のもとに高度な定型業務を 担当する。
- ⑥ **技師(C)**:上司の包括的指示のもとに一般的な 定型業務を担当する。また、上司の指導のもとに高 度な定型業務を担当する。
- ⑦ 技術員:上司の指導のもとに一般的な定型業務の 一部を担当する。また、補助員を指導して基礎的資 料を作成する。

なお、職種区分定義で示されている定型業務、非定 型業務については下記を参考に判断するものとする。

〈定型業務〉

- ・調査項目、調査方法等が指定されており、作業量、 所要工期等も明確な業務
- ・参考となる類似業務があり、それらをベースに応用 することが可能な比較的簡易な業務
- ・設計条件、計画諸元の設定等が比較的容易で、立地 条件や社会条件により業務遂行が大きく作用されな い業務

〈非定型業務〉

- ・調査項目,調査方法等が未定で,コンサルタントと しての経験から最適な業務計画、設計手法等を確立 して対応することが求められる業務
- ・比較検討のウエイトが高く、かつ新技術または高度 技術と豊かな経験を要する大規模かつ重要構造物の 設計業務
- ・文化性、芸術性が特に重視される業務
- ・先例が少ないか、実験解析、特殊な観測・診断等を 要する業務
- ・委員会運営や関係機関との調整等を要する業務
- ・計画から設計まで一貫した業務